

番匠川は、九州を流れる20水系の中で特に水質の良好な川です。

この清流を引き継ぎながら、「治水」「利水」「環境」と、みんなが安心して暮らせる豊かな川づくりを行っています。

## 番匠川流域の概要



|                     |   |
|---------------------|---|
| 水源地及標高              | 大分県佐伯市本匠三国峠664.2m   |
| 流域面積                | 464km <sup>2</sup> (山地413km <sup>2</sup> 、平地51km <sup>2</sup> ) |
| 流路延長                | 本川38km、支川堅田川27km、支川井崎川19km、支川久留須川22km                           |
| 氾濫防御区域              | 大臣管理区間内 21.5km <sup>2</sup>                                     |
| 大臣管理区間              | 本川19.0km、支川堅田川2.5km、支川井崎川3.6km、支川久留須川8.7km 計33.8km              |
| 計画高水流量<br>(番匠橋基準地点) | 基本高水流量 3,600m <sup>3</sup> /s、計画高水流量 3,600m <sup>3</sup> /s     |
| 林 相                 | 山地部の約90%は森林、天然林は広葉樹で人工林は針葉樹                                     |
| 地 質                 | 水源地付近は砂岩、頁岩、粘板岩で中部及び南部地帯は、砂岩、頁岩、礫岩                              |